

第1学年 生活科 わくわくサポートプラン

令和3年11月30日（火曜日）第2時限〔講堂〕

授業者 池戸 恵

1 単元名 あきと なかよし

2 単元の目標

落ち葉や木の実で遊んだり、育ててきた草花の種取りや野菜の収穫、秋植えの活動をしたりすることで、身近な自然と関わり、季節の変化や自然の不思議さに気付くことができるようにする。

3 単元の全体計画（わくわくサポートプラン…18時間完了）

学習過程	時数	活動内容
① ふれる	8	○ 学級の中で秋について知っていることを自由に発表し合い、秋について学んでいこうという意欲を高める。 ○ 東山の森での秋見付けや秋の自然物を使った自由遊び、栽培したさつまいもの収穫などを通して、身近な自然と関わり、親しみをもつ。秋の自然物を使って自由に遊んだり、東山の森づくりの会の方の話を聞いたりする活動を通して、秋の自然物への理解を深める。
② 問いの設定	2	○ 秋の自然物を使った遊びや、作ったものでお店をしたいという児童の気持ちから「あきフェスティバル」をつくることを計画する。児童は「あきフェスティバル」でどのようなことをしたいかを考える。
③ 企画書作成	1	○ 「あきフェスティバル」をつくるためにやるべきことをまとめた企画書を、学級で話し合いながら作成する。
④ 探究活動	6 本時 3/6	○ 企画書と学習履歴図が一体になったもの（以下学習履歴図）に基づいて探究活動を行う。 ○ 児童は学習履歴図を活用して、学習を振り返り、次の学習に活かしていく。学習履歴図には、「わくわく学習でつけた力」ごとに色を割り振り、一番高まったと感じた力を選んで色を塗る。どうしてその色（つけた力）にしたのかを書ける児童は書き込む。 ○ 1年生同士「あきフェスティバル」で遊び、うまくできなかったことや説明ができなかったことなどを改善する。 ○ 6年生を招き、「あきフェスティバル」を開く。
⑤ 振り返り	1	○ これまでの学習を振り返って、何を学んだのか、どんな力が付いたのかなどを考える。

4 学習経過

① ふれる

児童は、5月から育てたアサガオで、種取りや色水遊び、リース作りなどを行い、植物の成長や変化を体感している。

秋になって、サツマイモを収穫したり、学校近くの公園や、千種区の東山の森で秋見付けをしたりして、さらなる季節の変化を感じている。学校近くの



<東山の森での秋見付けの様子>

公園では、落ち葉を踏んだ時の感触や音、木の実の手触りを確かめた。東山の森では、東山の森づくりの会の方に案内していただき、どんぐりやまつぼっくり、木の実を実際にとりながら、秋の森の様子について知ることができた。

その後、秋見付けをした際に拾った木の実を使って、自由に遊んだ。「投げる」「転がす」「回す」「はじく」などのキーワードから、木の実でキャッチボールをしたり、バケツに投げ入れるゲームをしたり、どちらが遠くまで木の実を転がせるかなど、さまざまな遊びを考えていた。その後、東山の森の会の方に来ていただき、木の実の不思議や東山の森の自然、どんぐりを使った工作などについて教えてもらった。また、児童が気になったことについて質問に答えてもらったり、以前東山の森に行ったときには見ることができなかった木の実や葉っぱなどの秋の自然物を見せてもらったりした。児童は興味をもって取り組んでおり、特に実際に秋の自然物を見せてもらったときには、手触りやにおいを確かめたり、組み合わせてできそうな遊びを考えたりしている児童の姿も見られた。



<秋の自然物を使った自由遊び>



<東山の森の会の方のお話>

② 問いの設定

「ふれる」での活動から分かったことを共有し、秋の自然物を使ってできることを考えた。子どもたちからは、「どんぐりこまでどれだけ回せるか勝負する」、「落ち葉でお面を作ってかぶってもらう」「木の枝とどんぐりを使ってゴルフをする」などという意見が出た。そして、日頃掃除やペア学年での活動でお世話になっている6年生に向けて、自分たちで考えたことを使って喜ばせることができないかと問いかけると、「あきフェスティバル」を開催したいという思いをもつことができた。

③ 企画書作成

一人一人開きたいお店を考えた後、お店の準備をどう進めていくかを考えさせた。個人で考えることは難しいため、学級全体でどう進めていくか相談した。子どもたちにどんな準備が必要か問いかけると、「おもちゃや道具を作る」、「説明することを考える」、「練習をする」、「看板を作る」という意見が出た。子どもたちから出た意見をもとに企画書と学習履歴図が一体になったもの（最終ページ）を作成した。

④ 探究活動

学習履歴図に、今日のめあてと振り返りを記述しながら、「あきフェスティバル」へ向けて準備を進める。できるだけ同じようなお店を開く児童でグループを作り、困ったときにアドバイスを求めやすくできるようにする。練習コーナーを作り、準備が終わった子同士で集まって練習ができるようにする。新しく考えたことを試すことができるように、子どもたちが使いそうな材料や道具を置いておく。ヒントコーナーを作り、子どもたちが困ったときに見に来て参考にできるようにする。ヒントコーナーには、準備の進め方、困ったときはどうしたらよいか、練習時のアドバイスの視点などを書いたものを掲示しておく。

5 本時の展開（本時 3 / 6）

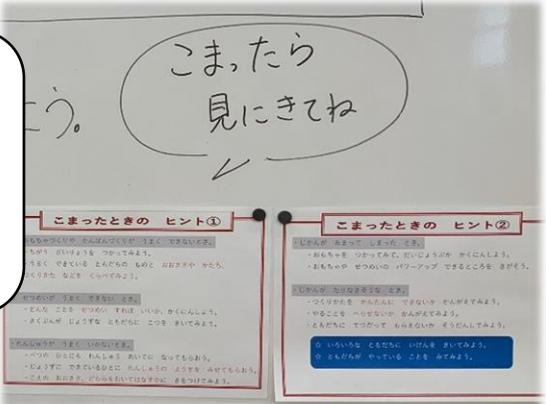
(1) 目標

自分でめあてを決め、お店の準備を進めることができる。

(2) 準備

(教師) 画用紙、ドングリ、まつぼっくりなどの木の実、落ち葉、ペン、きりなど

(児童) 学習履歴図、お店作りに必要な材料、色鉛筆

展開	主な学習活動と子どもの様子	
<p>つかむ 5分 探究活動 35分</p>	<p>1 今日めあてを考え、学習履歴図のやることリストから選ぶ。</p>  <p>「6年生を楽しませる」をゴールにお店の準備を進めましょう。今日の活動の自分のめあてを履歴図のやることリストから選んで決めましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃをつくる。 ・せつめいをかんがえる。 ・かんぱんをつくる。 ・せつめいのれんしゅう。 <p>【やることリスト】</p>
<p>振り返り 5分</p>	<p>2 めあてに沿って準備を進める。</p>  <p>自分のやることに沿って準備を進めましょう。困ったら前のヒントを見てください。</p>	 <p>こま、たら 見に来てね</p> <p>【困ったときのヒント】</p>
	 <p>おもちゃづくりを進めるよ。どんなおもちゃにしようかな。</p>	 <p>おもちゃは完成したから看板を作ろう。かわいいデザインにしようかな。</p>
	 <p>遊びのルールを工夫すると、もっと楽しく遊べそうだね。</p>	 <p>僕の作ったおもちゃで遊んでみて。説明は分かりやすかったかな。</p>

3 今日できたことを振り返り、学習履歴図に記録する。付いた力に合わせて顔マークに色を塗る。



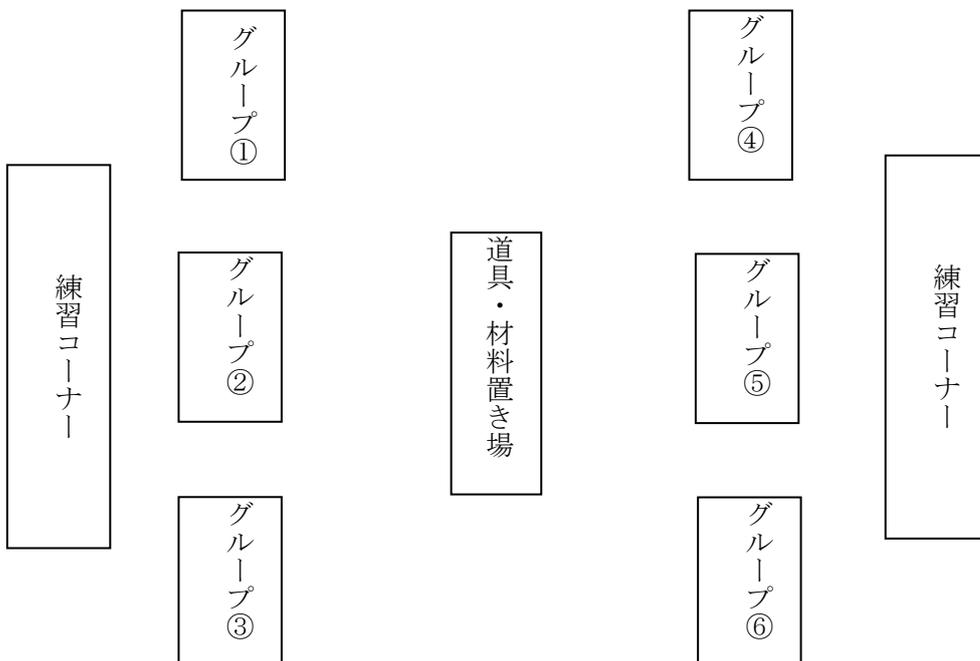
説明を考えるときに友達に助けってもらって考えることができました。みんなと準備するといろいろなことができると分かりました。



看板づくりをしました。本物を見ながら描いたら上手にできました。

<場の設定>

ヒントコーナー



矢田小学校「わくわく学習」でつきたい力（1年）

評価規準	具体的な姿
わくわく発見力	・活動や体験の過程の中で、知りたいことや、やってみたいことを見付けることができる。
わくわく探究力	・必要なことを本やタブレットなどで調べたり、友達と教え合ったりすることができる。
わかりやすく伝える力	・伝えたいことを分かりやすく話したり、短い文や絵でかいたりすることができる。
周りの人と関わる力	・友達と力を合わせて活動することができる。
自分を見つめる力	・学びを振り返りながら、ゴールに向かうことができる。

グループリスト

グループ①	どんぐりごまグループ	どんぐりごま (5人)
グループ②	いろいろな材料を使うグループ	まとあて (1人)
		どんぐりゴルフ (1人)
		きのみずもう (1人)
		ふねやさん (2人)
グループ③	落ち葉を中心に使うグループ	しんけいすいじゃく (1人)
		おめん (1人)
		はっばとり (1人)
グループ④	どんぐりを中心に使うグループ	どんぐりはこび (1人)
		ゆびはめゲーム (1人)
		なんでもやさん (1人)
		にんぎょうやさん (1人)
		やじろべえ (1人)
グループ⑤	どんぐりさがしグループ	どんぐりさがし (4人)
グループ⑥	まつぼっくりけんだまグループ	まつぼっくりけんだま (4人)

きかくしょ・かくしゅうりれきぞ なまえ () ゴール

①

- ・おもちゃをつくる。
- ・せつめいをかんがえる。
- ・かんばんをつくる。
- ・せつめいのれんしゅう。

②

- ・おもちゃをつくる。
- ・せつめいをかんがえる。
- ・かんばんをつくる。
- ・せつめいのれんしゅう。

③

- ・おもちゃをつくる。
- ・せつめいをかんがえる。
- ・かんばんをつくる。
- ・せつめいのれんしゅう。

☆あじかえろっ☆ (かおに いろを あろ)

★ こまっていることを ひろんでかいつしたよ。 (ピンク)

★ こまっていることを ひとに色いでかいつしたよ。 (あざいろ)

★ きょうやることを がんばったよ。 (せいろ)

きかくしょ・かくしゅうりれきぞ (うら)

④

- ・おもちゃをつくる。
- ・せつめいをかんがえる。
- ・かんばんをつくる。
- ・せつめいのれんしゅう。

⑤

1年生どうして
れんしゅうする。

⑥

ほんばん
「あそびフェスティバル」を
せいこうさせよう。

☆あじかえろっ☆ (かおに いろを あろ)

★ こまっていることを ひろんでかいつしたよ。 (ピンク)

★ こまっていることを ひとに色いでかいつしたよ。 (あざいろ)

★ きょうやることを がんばったよ。 (せいろ)